

2026年6月23日

関係者各位

一般財団法人 高円宮記念日韓交流基金
理事長 柳井 俊二

日韓青少年交流事業の推薦について（お願い）

拝啓 初夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

当基金は、戦後皇族として初めて大韓民国を公式訪問され、2002年 FIFA ワールドカップサッカーの日韓共催をはじめ、日本と韓国との国際交流に多大なご尽力をされた高円宮殿下を記念し、2008年に設立された一般財団法人です。

高円宮殿下は、「国と国との友好は人と人との交流にある」との信念のもと、ワールドカップ以降も日韓のさまざまなレベルでの交流に心を砕かれてきましたが、2002年11月に薨去され、その志は半ばにして断たれることとなりました。当基金は殿下のご遺志を受け、高円宮妃殿下のご指導のもと、日韓パートナーシップに基づく教育・文化・スポーツ分野を中心とした青少年の草の根交流を支援する「顕彰事業」を実施し、未来志向的な日韓関係の構築と発展に努めております。

本年度も引き続き「顕彰事業」を実施いたします。当基金では、民間による草の根の取り組みを一つでも多く掘り起こし、その中から特に優れた青少年交流事業を顕彰することとしております。つきましては、ご多忙の折誠に恐縮ではございますが、日韓交流に関する青少年の草の根活動を推進・支援されている個人、またはグループ・団体につき、別紙記載の推薦要領に基づきご推薦賜りましたら幸いに存じます。なお、当基金の概要および過去の顕彰事業の実施状況につきましては、当基金のホームページにてご覧いただけます。

(<https://www.p.takamado-jke.jp> または「高円宮記念日韓交流基金」で検索)

皆様のご支援を賜り、当基金は本年で設立18年目を迎えることができました。今後とも、日韓両国の友好親善の一層の推進に向け、努力を重ねてまいる所存です。昨今の日韓情勢は好転の兆しを見せておりますが、民間交流の力によってそれをより確かなものとするのが重要であると考えております。何とぞ本事業の趣旨をご理解のうえ、積極的なご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

高円宮記念日韓交流基金 顕彰事業 推薦要領

1. ご推薦いただきたい対象

草の根レベルで、日韓青少年の教育・文化・スポーツ分野での交流に貢献し、成果をあげた個人またはグループ・団体。

※ 草の根交流のおおまかな定義：政府・企業等に属さない一般市民層（個人またはグループ・団体）による交流活動で、地域に根を下ろした地道な活動を指す（NPO・NGO 活動や、個人によるボランティア活動を含む）。

2. 対象となる具体的教育・文化・スポーツ活動の内容

教育：日韓学術交流、日本語・韓国語教育、日韓共同研究、その他

文化：美術、音楽、舞台芸術、伝統文化、その他

スポーツ：日韓にまたがるスポーツ交流、日韓独自競技の紹介・普及、その他

コミュニケーション手段の多様化を踏まえ、比較的手軽に実施できる間接交流（オンライン交流、作品交換など）も対象とする。

3. 活動の対象期間

顕彰の対象となるのは、前年度又は本年度まで継続的に実施されて具体的な成果のあったもので、望ましくは10年以上の長期に亘り実施されているもの。

4. 選考方法

当基金顕彰規程に基づき、各種団体から推薦された案件から、11月の選考委員会における審議を経て理事会で受賞案件を決定する。なお、選考委員会に上程する案件は、事務局において適切な案件数まで事前にスクリーニングする場合がある。

5. 顕彰

顕彰の証として、当基金名誉総裁の高円宮妃殿下より「高円宮賞」を授与し、併せて副賞（金一封）を贈呈し、12月の顕彰式典で表彰する。

6. 推薦状：別紙推薦状フォーム（ウェブサイトにも掲載）に必要事項を記入の上、提出いただく。送付先（郵送の場合）：

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目7番1号 有楽町電気ビル南館3階
一般財団法人 高円宮記念日韓交流基金

7. 期限：2026年8月21日（金）

8. 問い合わせ先

高円宮記念日韓交流基金 事務局

Tel 03-6256-0581、Fax 03-3201-5055

ウェブサイト <https://www.p.takamado-jke.jp>

以上